部門の登録と変更について

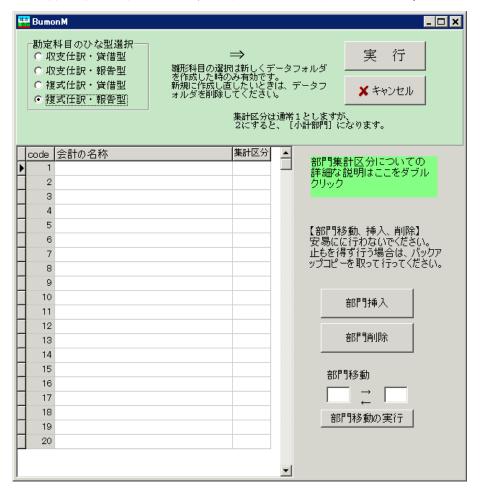
シンシステムデザイン http://www.ssdesign.co.jp

新しく部門を登録する操作

初期設定メニュー ⇒ 部門登録

新規にデータフォルダを作成する場合は、このような画面になります。

- ▶ ひな形科目を選びます。
- ▶ 会計の部門名と集計区分を入れます。
- ▶ 部門の設定が終わったら、"実行"ボタンを押してください。



【補足事項】

- ・ 集計できる部門数は最大20部門です。
- ・ 部門の集計階層区分は最大4階層まで出来ます。

勘定科目の選択

勘定科目のひな型選択

- 収支仕訳・貸借型
- 収支仕訳・報告型
- 複式仕訳・貸借型
- 複式仕訳・報告型

仕訳方式と決算書の形式を選択してください。

収支仕訳

固定資産や固定負債ぶ係る仕訳において、貸借対照表に計上するために切替仕訳が必要になります。

例) 固定資産取得支出 / 現金 (収支仕訳)

器具及び備品

/ 固定資産見返勘定 (切替仕訳)

複式仕訳

複式簿記と同じ仕訳をすると、貸借対照表と収支計算書に自動的に計上されます。

例) / 現金 器具及び備品

報告書形式

○○収入

当年度収入合計 ①

◇◇支出

当年度支出合計 (2)

当年度収支差額 ③=①-②

前年度繰越額 4

次年度繰越額 3+4

貸借形式

○○収入

当年度収入合計 ①

前年度繰越額

収入合計 ①+②

◇◇支出

当年度支出合計 ③

収入合計 ③+④

設定例1 階層集計が不要な場合

もっとも簡単な設定例です。

- ▶ 下記例のように会計の部門名を入れます。
- ▶ 集計区分は、1を入れます。

	code	会計の名称	集計区分	_
Þ	1	一般会計	1	
	2	闘争会計	1	
	3	会館運営会計	1	
	4			

【補足事項】

・ 会計全体の"合計"の部門名は表示されていませんが、全体の合計部門は自動的に設定されま す。以下の設定例でも同様です。

設定例2 部門計がある場合

一般会計と特別会計の部門計を取りたい場合は、次のような設定をしてください。 集計区分2の部門に下部の部門が合計されます。

A THE STATE OF THE								
	code	会計の名称	集計区分	•				
Þ	1	一般会計	2					
	2	〇〇会計	\bigcap					
	3	口口会計	1					
	4	♦♦	1					
	5	特別会計	2					
	6	△△会計	1					
	7	××会計	1					
	8							
	1 -							

部門登録や勘定科目の選択をやり直したい場合

勘定科目の選択や部門登録をやり直したい場合は、次のようにしてください。

仕訳伝票が無い段階

データパス名を相対パス名にしている場合は、会計ソフトのフォルダの中に次のようなデータフォルダがあります。

この例のように、該当するフォルダを削除すると、最初から部門登録が出来るようになります。



2014のフォルダはあくまでもフォルダ名の例です。フォルダを削除する場合は実データのフォルダを削除しないように注意してください。

既に仕訳がある場合

既に仕訳がある場合は、部門の挿入・削除・移動などで修正してください。 また、勘定科目選択は出来ませんので、"勘定科目設定"の画面で、変更してください。

運用途中での部門の変更

運用途中での部門挿入、削除、入れ替えは、下記の操作を行ってください。こ**の操作を行う前に必**

ずバックアップコピーを取ってから行ってください。

部門の挿入

挿入したい位置の一つ下にカーソルポインタを移動 させて、「部門挿入」のボタンを押してください。

部門削除

削除したい部門の位置にカーソルポインタを移動させて、「部門削除」のボタンを押してください。

部門の入れ替え

入れ替えをしたい部門コードを入力して、「部門移動 の実行」ボタンを押してください。

